

9月25日

テーマ：「^よ良い^{じん}サマリヤ人」

聖書箇所：ルカの福音書10章25節～37節

◆今日のみことば

この三人の中で、だれが、強盗に襲われた者の隣人になったと思いますか。」彼は言った。「その人にあわれみをかけてやった人です。」するとイエスは言われた。「あなた行って同じようにしなさい。」

ルカの福音書10章36節、37節

◆メッセージ

あなたには、友だちがいますか？ 友だちと遊んだり、いっしょに勉強するのは楽しいですね。友だちが困っていたら、すぐに助けてあげると思えます。あなたは、兄弟や家族、仲良しの友だちには優しくすることができるでしょう。でも、知らない人や、仲の良くない人にはどうでしょうか？

「隣人を愛すること」「だれが隣人か」と言うことを教えるために、イエスさまは、一つのたとえ話をして下さいました。



ある人がエルサレムからエリコへ行く途中、強盗に襲われてしまいました。服や持ち物は取られて、何回もなぐられて、気を失って倒れてしまいました。そこへ、三人の人が通りかかりました。一人は祭司、一人はレビ人、もう一人はサマリヤ人でした。はじめの二人は、今でいうなら、聖書のお話をする人、神さまの働きをする人でした。でも、強盗に襲われた人を助けなくて、急いで行ってしまいました。自分も同じ目にあったら大変だと思っただのかもしれませんが。



最後に来たサマリヤ人は、強盗に襲われた人と仲の良くない国の人でしたが、かわいそうに思って、助けてあげました。傷の手当をして、その人を自分の乗っていたロバに乗せて宿屋に連れて行き、お世話をあげたのです。かかった費用も自分のお金を出して払いました。強盗に襲われた人は、サマリヤ人に助けられて、どんなにうれしかったかわかりません。

イエスさまは、たとえ話の最後に「あなたも行って同じようにしなさい。」と言われました。私たちも、仲の良い友だちだけでなく、知らない人や仲の良くない人にも優しく親切にできるといいですね。



◆お祈り

「良いサマリヤ人のように、そばにいる人に対して、優しく親切にできるようにしてください。」

(佐渡金井キリスト教会伝道師 矢田妃出実)